

報告事項

(1) 令和5年度事業報告について

1. 会 員

会員	前年度末	令和5年度異動数			期末 会員数
		加入	退会	計	
飼料荷受組合	12	0	0	0	12
配合飼料製造業者	12	0	0	0	12
販売業者	36	0	0	0	36

2. 配合飼料価格差補てん事業

本会業務方法書及び（一社）全日本配合飼料価格畜産安定基金との配合飼料価格差補てん基本契約（令和3年度～6年度）に基づき、業務を行った。

(1) 令和5年度当初契約と契約承認状況

（単位：戸、トン）

畜種別	当初契約		解約承認		解約の事由				休業		加入		解約(休業)後数量	
	加入者数	契約数量 (t)	件数	解約数量 (t)	廃業		他基金へ移動		件数	休業数量 (t)	他基金から移動		加入者	契約数量
					件数	数量 (t)	件数	数量 (t)			件数	数量 (t)		
乳用牛	84	7,917	7	327	7	327							77	7,590
肉用牛	25	4,776											25	4,776
豚	24	21,244											24	21,244
採卵鶏	27	29,003											27	29,003
肉用鶏	1	65											1	65
合計	161	63,005	7	327	7	327							154	62,678

(2) 通常積立金の徴収と納付実績

（通常積立金単価：600円/t）

期 別	契約数量	積立金の額	徴収月日	納付月日	適 要
第1四半期	15,745	9,447,000	4月27日	4月28日	積立単価 600円
第2四半期	15,400	9,240,000	6月28日	6月30日	
第3四半期	16,161	9,696,600	9月27日	9月29日	
第4四半期	15,557	9,334,200	12月26日	12月29日	
合 計	62,863	37,717,800	—	—	

(3) 別途納付金の徴収と納付実績

期 別	契約数量	積立金の額	徴収月日	納付月日	適 要
第1四半期	0	0	—	—	
第2四半期	0	0	—	—	
第3四半期	0	0	—	—	
第4四半期	0	0	—	—	
合 計	0	0	—	—	

(4) 価格差補てん金の交付状況

交付対象 時期	対象 件数	契約数量(k g)	補てん単価：通常	補てん金額(円)：通常	補てん率 (%) (対象数/契約数)
		購入数量(k g)	補てん単価：異常	補てん金額(円)：異常	
		対象数量(k g)	補てん単価：計	補てん金額(円)：計	
令和4年度 第4四半期 (第1四半期 分割分)	163	—	1,259	18,625,489	—
		—	—	—	
		14,793,898	1,259	18,625,489	
令和4年度 第4四半期 (第2四半期 分割分)		—	1,363	19,442,479	—
		—	—	—	
		14,214,705	1,363	19,442,479	
令和4年度 第4四半期 (第3四半期 分割分)		—	1,813	27,880,579	—
		—	—	—	
		15,291,565	1,813	27,880,579	
令和4年度 第4四半期 (第4四半期 分)	15,648,000	623	9,169,849	94.06%	
	15,818,334	327	4,813,049		
	14,718,911	950	13,982,898		
令和5年度 第1四半期 (令和4年度 第2四半期 分割分)	160	—	1,363	19,306,737	—
		—	—	—	
		14,164,909	1,363	19,306,737	
令和5年度 第1四半期 (令和4年度 第3四半期 分割分)		—	1,813	27,645,073	—
		—	—	—	
		15,248,265	1,813	27,645,073	
令和5年度 第1四半期 (第1四半期 分)		15,745,000	1,059	15,765,760	94.55%
		15,987,643	2,820	41,982,545	
		14,887,434	3,879	57,748,305	
令和5年度 第2四半期 (令和4年度 第3四半期 分割分)	—	1,813	27,645,073	—	
	—	—	—		
	15,248,265	1,813	27,645,073		
令和5年度 第2四半期 (令和5年度 第1四半期 分割分)	—	1,057	15,803,844	—	
	—	—	—		
	14,887,434	1,057	15,803,844		
令和5年度 第2四半期 (第2四半期 分)	15,400,000	900	12,813,332	92.45%	
	14,904,029	2,100	29,897,794		
	14,237,049	3,000	42,711,126		
令和5年度 第3四半期 (令和5年度 第1四半期 分割分)	159	—	1,057	15,745,245	—
		—	—	—	
		14,855,334	1,057	15,745,245	
令和5年度 第3四半期 (令和5年度 第2四半期 分割分)		—	400	5,749,420	—
		—	—	—	
		14,237,049	400	5,749,420	
令和5年度 第3四半期 (第3四半期 分)		16,161,000	3	45,783	94.50%
		17,212,582	420	6,414,102	
		15,271,726	423	6,459,885	

3. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）

地域ぐるみで収益性を向上させる畜産クラスター計画に位置づけられた地域の中心的な経営体に対して、生産コストの低減、高付加価値化、新規需要の創出、飼料自給率の向上のために必要な機械装置のリース方式による導入等を支援した。

平成28年度から、国の公募で（公社）中央畜産会が本事業の基金管理団体となり、各都道府県の畜産会・畜産協会が県窓口団体に委託された。本会は、クラスター協議会（神奈川県配合飼料・機械化推進協議会）の事務局として、事業を推進した。

○令和5年度実施状況 令和4年度導入機械装置の現地確認調査1件

4. 肉用牛振興対策事業

（1）肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛の平均売買価格が異常低落時に生産者補給金を交付することにより、肉用子牛生産の安定を図ることを目的として実施している。

本会は、（一社）神奈川県畜産会から委託を受け、傘下会員に係る個体登録・販売報告等の業務を実施しており、令和5年度は次のとおり実施した。

○令和5年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売・保留・異動頭数	備考
3	黒毛和種	1	0	
	交雑種	115	97	
	乳用種	0	1	
計		116	98	

○生産者補給金交付状況

令和5年度第2四半期から第3四半期に黒毛和種で発動があったが、本会が事務を受託する生産者には交付対象はなかった。

（2）肉用牛肥育経営安定対策事業（新マルキン事業）

畜産経営の安定に関する法律に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉用牛生産者に対して交付金を交付することにより、肉用牛肥育経営の安定を図ることを目的として実施している。

本会は、（一社）神奈川県畜産会の委託を受け傘下会員に係る個体登録、販売報告等の事業を実施しており、令和5年度は次のとおり実施した。

○令和5年度実施状況

契約戸数	品種区分	個体登録申込頭数	販売・保留・異動頭数	備考
4	黒毛和種	130	140	
	交雑種	224	228	
	乳用種	1	0	
計		355	368	

○生産者交付金交付状況

(単位:頭、円)

対象月	品種区分	交付頭数	単価	交付金額	備考
令和5年 1月期	肉専用種	8	81,943.2	655,546	
	交雑種	13	12,947.4	168,316	
	乳用種	0	43,470.9	0	
	小計	21	—	823,862	
令和5年 2月期	肉専用種	12	105,687.0	1,268,244	
	交雑種	19	46,034.1	874,648	
	乳用種	0	45,992.7	0	
	小計	31	—	2,142,892	
令和5年 3月期	肉専用種	12	95,636.7	1,147,640	
	交雑種	15	10,440.0	156,600	
	乳用種	0	56,792.7	0	
	小計	27	—	1,304,240	
令和5年 4月期	肉専用種	14	11,476.8	160,675	
	交雑種	0	0.0	0	
	乳用種	0	45,047.7	0	
	小計	14	—	160,675	
令和5年 5月期	肉専用種	7	65,328.3	457,298	
	交雑種	14	13,933.8	195,073	
	乳用種	0	45,099.0	0	
	小計	21	—	652,371	
令和5年 6月期	肉専用種	10	74,988.0	749,880	
	交雑種	13	45,225.0	587,925	
	乳用種	0	32,263.2	0	
	小計	23	—	1,337,805	
令和5年 7月期	肉専用種	11	100,523.7	1,105,761	
	交雑種	21	45,701.1	959,723	
	乳用種	0	37,302.3	0	
	小計	32	—	2,065,484	
令和5年 8月期	肉専用種	8	167,459.4	1,339,675	
	交雑種	14	56,643.3	793,006	
	乳用種	0	32,547.6	0	
	小計	22	—	2,132,681	
令和5年 9月期	肉専用種	11	154,491.3	1,699,404	
	交雑種	23	53,065.8	1,220,513	
	乳用種	0	0.0	0	
	小計	34	—	2,919,918	
令和5年 10月期	肉専用種	12	134,048.7	1,608,584	
	交雑種	14	51,198.3	716,776	
	乳用種	0	0.0	0	
	小計	26	—	2,325,361	
令和5年 11月期	肉専用種	16	73,051.2	1,168,819	
	交雑種	22	16,210.8	356,638	
	乳用種	0	0.0	0	
	小計	38	—	1,525,457	
令和5年 12月期	肉専用種	13	33,777.9	439,113	
	交雑種	28	0.0	0	
	乳用種	0	6,732.9	0	
	小計	41	—	439,113	
合 計	肉専用種	134	—	11,800,640	—
	交雑種	196	—	6,029,219	
	乳用種	0	—	0	
	合 計	330	—	17,829,859	

5. 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業

配合飼料価格の高止まりによる生産者の実負担額増加を抑制するため、配合飼料価格安定制度による補填金とは別に、生産コストの削減及び飼料自給率の向上につながる取組を実績する畜産経営者に対して、令和4年度第4四半期の配合飼料の購入数量に対して、特別補填金を交付した。

一方、令和5年度第1四半期から第3四半期までの配合飼料の購入数量に対して緊急補填金

の交付を行ったが、支払いについては、通常の価格差補填金の支払時に、異常補填金として交付した。

令和4年度第4四半期の特別補填金の交付状況

対象件数	対象数量(kg)	トン当り単価(円)	金額(円)
154	14,670,901	8,500	124,753,654

6. かながわ畜産の日の取組について

かながわの畜産が、県民の理解のもと発展してきたことに感謝し、これからも、県民の期待にこたえる気持ちを込めて（一社）神奈川県畜産会が制定した「かながわ畜産の日」に係る記念イベントに参加した。

7. 調査に関する事業

(1) 令和5年度配合飼料価格安定基金の運営に関する実態調査

全日本配合飼料価格畜産安定基金の指示に基づき、令和5年度配合飼料価格安定基金関係の業務について適正かつ円滑な運営を図るため、次のとおり実態調査を実施した。

調査月日	荷受組合	特約店	加入者
令和5年11月13～14日	1	2	養鶏2 肉牛1 乳牛1